GREEN STUDY

URBAN RESEARCH DOORS 009

Move your Hands find your Heart

ものを大切にする心を育む　第９回　木のスプーン

URBAN RESEARCH DOORS

アーバンリサーチドアーズが紹介するのは、長く大事に使いたいいいものと、それをつくる人たち。第9回目は、丁寧にやすりがけをして仕上げる、温もりある木のスプーン。木工作家の宮薗なつみさんに、日々の食事がもっとおいしく・楽しくなる、木のスプーンのつくりかたを教えていただきます。

木のスプーンのここが魅力！

温もりある見た目と手ざわりで、使うほどに味わいが増します。木は熱が伝わりにくいので、熱いものや冷たいものも食べやすいのが魅力。普段からお手入れをすれば、大人になってからもずっと使えます。スプーンの表面が毛羽立ってきたら、クルミの油を塗ってお手入れしましょう。

――宮薗なつみ――

How to carve a wooden spoon!

木のスプーンの作り方

【用意するもの】

スプーン型、やすり（240番、320番、400番）、くるみ、くるみを包む布（ガーゼや古布など）、ウェットティッシュ、金槌（包丁の背や木などでもOK）

【つくりかた】

1 240番でスプーン先の内側からやすりがけします。※ふちはできるだけ削らない。

2 裏側もかけていきます。

3 柄の部分も、表裏まんべんなくやすりがけします。

4 ウェットティッシュで、木の表面が毛羽立つくらいまんべんなく拭き、乾くまで待ちます。乾いたら、320番、400番のやすりでここまでの手順を繰り返します。

5 最後に、400番で先のふちの部分をやすりがけします。

6 布でクルミを包んで口を縛り、金槌でオイルが出てくるまで数回叩き、最後に手で軽くもみます。

7 布ごとクルミを持ち、オイルをスプーン全体に塗ります。数回塗り重ねて、ツヤが出てきたら完成です！

＼ できあがり ／

—— 木のことをもっと知ろう! ——

今回の材料は、東京・多摩産のヒノキ。実は東京の約４割は森林で、その多くは多摩エリアに集中しています。その昔、私たちの生活用品の多くは木製で、燃料はおもに薪や炭が使われ、人々は森とともに暮らしていました。しかし、戦後になるとガス・石油などの化石燃料やプラスチックが広まり、海外から安い木材が大量に輸入されるように。人が離れてしまった森では、いま大量の木が余り、捨てられているのです。使い捨てプラスチックのかわりに、木を選ぶ。それも、森を守ることの一歩なのです。

POINT

やすりは荒いものから細かいものの順に使います。スプーン先のふちは木が薄く削られやすいので、やすりがけは最後に行うのがポイント。ウェットティッシュで毛羽立たせてからやすりがけをすると、完成後も毛羽立ちにくくなります。また、くるみオイルを丁寧に塗って染みこませると、水に強くじょうぶなスプーンに。

宮薗なつみ　木工作家。鹿児島県出身。茨城大学教育学部情報文化課程生活デザインコース卒業。一般企業に就職したものの、伝統工芸やものづくりへの想いがふくらみ、制作を再開。2011 年「miyazono spoon」を立ち上げる。個展・グループ展で作品を発表するかたわら、展示販売やスプーンづくりのワークショップも開催。
http://miyazonospoon.jp

写真：福田真知子　ヘアメイク：中川りえこ（Raw）

URBAN RESEARCH
DOORS

新しい価値観へのトビラを開く“きっかけ”に出会えるお店

使うたび、つくり手の思いが感じられるていねいな仕事。時代を超えて愛され、長く使えるデザイン。アーバンリサーチドアーズは、そんな価値あるものたちに込められた思いを大切に伝えるお店です。「着る・食べる・住む」という日々の暮らしを、豊かにここちよく。今ある自分たちの生活を見つめながら“あなたらしい”スタイルを探しにきてください。

春夏気分を盛り上げてくれるキッズウエア＆グロサリー

オーガニックボーダーフレアワンピース

¥3,500（税抜）夏気分いっぱいの爽やかなスカイブルーのボーダーワンピース。 オーガニックコットン100%。 裾に向かって大きくフレアに広がるデザインが女の子らしい一枚。嬉しいポケットつき。

DOORS GROCERY 福岡のあまおういちご

¥900（税抜）あかい、まるい、おおきい、うまいの頭文字をとって名付けられたあまおういちごのジャム。果物屋さんと一緒に着色料、香料、保存料、増粘剤不使用でつくりました。パンにもヨーグルトにも合う人気No.1 のジャムです。

［お問い合わせ］アーバンリサーチドアーズ二子玉川ライズ店　☎ 03-5797-9748
https://media.urban-research.jp/brand/doors/